



◎鈴木
優太

はにわ祭での古代人の体験は、僕の中でとても貴重な思い出となりました。今までは、はにわ祭を見ているだけでしたが、古代人という形ではにわ祭に参加できたのは、とても良い思い出となりました。



◎土屋
裕暉

僕は、以前にも古代人をやったことがありました。そのときは、同級生があまり参加していなかったので楽しくなかったのですが、今回はたくさん同級生がいたので、すごく盛り上がってとても良い思い出になりました。



◎平田
優馬

私は今回、旗持ちという役職で、はにわ祭に参加させてもらいました。旗持ちは皆の先頭に立つので、すごく緊張しました。この貴重な体験を無駄にはせずに、これからの生活へ生かしていこうと思います。ありがとうございました。



◎社
清楓

舞巫女の踊りは覚えると簡単だけど、腕が下がっていることや、榊の方を見えないことがあって、細かい所を直すのが大変でした。本番では、緊張しましたが、なんとかきちんとできました。とても良い経験ができてうれしかったです。



◎田中
梨花

私は、今回ははにわ祭で舞巫女をさせていただきました。はにわ祭は、去年まで何のためにあるかわからなかったけれど、ちゃんと過去から未来に来るというセリフや物語があり、はにわ祭の素晴らしさがわかりました。



◎宇井
秋華

今回ののはにわ祭を通して、やってよかったと思いました。なぜかというといろんな人が喜んでいる顔を見られたからです。飴を配っているときも、みんな「ありがとう」と言って笑顔になってくれて、とてもうれしかったです。



◎伊藤
翼

僕は古代人をやってみて、とても感動しました。昔は便利な物がなく、自分たちで火をおこしたり、物を作ったりしていました。僕はそういうことを体験したことがなかったので、とても良い勉強になったし、思い出ができました。



◎高松
浩顕

はじめは緊張したけれど、徐々に慣れてきました。ルートを歩いて、目標場所についてからは、じっとしているのが辛かったです。緊張していたけれど、古代人に溶け込むことができ良かったです。楽しかったです。

◎木川
麻美



私は舞巫女を体験して、最初は難しかったけど、練習をしていくうちに、みんな息があってきました。はにわ祭のときは、すごく緊張しました。でも間違えないできれいにできてよかったです。

◎鈴木
梨奈

踊りを覚えるのが難しかったけど、練習を重ね上手くなったと言われてうれしかったです。飴を配るとき多くの人からいらにきてくれたり、写真を撮りたいと声をかけてくださって、いろいろな人と話す良い体験になりました。



◎山室
浩平

古代人やることになったとき、正直あまりやりたくないなという気持ちがありました。でも実際に参加してみたらとても楽しく、良い体験ができたと思います。化粧を落とすのはとても大変でした。



◎鹿嶋
裕作

僕は、古代人を演じて学んだことがあります。それは、「古代の人と現代の自分をつながっている」ということです。国造や自分で演じ、そう感じました。この感じたことを現実の人生で生かしていきたいです。

